

聖霊降臨節第25週 聖餐礼拝

2018年11月4日 第一礼拝(午前8:00~) 聖餐礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	.....	司会者	
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	.....	一同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	.....	一同
祈禱	.....	司会者	
分餐	(新聖歌53)	.....	一同
感謝の賛美	新聖歌233「 <sup>おどろ</sup> 驚くばかりの」	.....	一同
聖書朗読	『士師記』6章11-24節(旧約423頁)	.....	司会者
黙想	.....	.....	一同
説教	「反抗期ギデオン」	.....	近 伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌265「 <sup>よびと</sup> 世人の <sup>とが</sup> 咎のために」	.....	一同
感謝の献金	(新聖歌58)	.....	一同
感謝祈禱	.....	猪爪和美姉	
諸報告	.....	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌61「 <sup>みめく</sup> 御恵みあふるる」	.....	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	.....	一同
※祝福の祈り	.....	近 伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司会：近 伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：伊東 一馬兄 配餐：伊東 一馬兄
司集	会：近 伸之牧師 会：小山 千春姉 笹川 清子姉	映像・音響：山崎 敬典兄 聖餐の配餐：伊東 一馬兄 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：近 伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. ああ言えばこう言うギデオンに対する神の譲歩(忍耐)。神の選びは人間性如何でなく、神の主権による
2. 見える物しか信じられないギデオンに対する神の再度の譲歩。ギデオンもまた彼なりの精一杯を見せる
3. やれる所までやって、燃やされるギデオン。その経験は彼を変え、神への恐れが人への恐れを飲み込む

今週の暗唱聖句

「力ある勇士よ、主があなたとともにおられる」 (『士師記』6章12節)

[敬和学園高校の生徒用]牧師のサイン ( )

個人、団体からの来信

2018年11月4日

教団紙「世の光」第818号／「山形からの恵み」Vol.19／  
「原理運動に反対する新潟の会」講演会[11月11日(日)午後3時~4時30分 新津にて]

先週の集会出席者数

10/28(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子- 小学女子- 中学女子- 高校女子- 女兒計- 成人女性1
	第一礼拝	男1 女4
第二礼拝(子ども)	男9 女17	※月に一回、書道教室を開催
	男児2 女兒5	10/29(月) 月曜家庭集会(休会)
スペシャルナイト参加	男1 女1	10/31(水) 新潟山形僚禱会(男5 女5)
		11/2(金) しゃべり場夕ピタ(男- 女5)
		11/2(金) 金曜祈禱会(男1 女2)

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催しています	
月曜家庭集会	11/5(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅
ネヘミヤ祈禱会	11/7(水)午後7:30	教会堂
しゃべり場夕ピタ	11/9(金)午後1:30	渡邊 智子姉宅
金曜祈禱会	11/9(金)夜	教会堂

11/11(日) 聖霊降臨節第26週

第一礼拝 午前8:00	司会：近 伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉
教会学校 午前9:00	担当：佐藤 繁実兄	
第二礼拝 午前10:30	司会：伊東 一馬兄 集会：小山 千春姉 長谷川睦子姉	映像・音響：片山 健司兄 感謝祈禱：片山 勝三兄 説教の録画：近 伸之牧師 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	11/4[近牧師] 11/11[佐藤兄] 11/18[片山姉] 11/25[近牧師]	
掃除当番順	11/4[長谷川姉] 11/11[山岸姉] 11/18[横堀姉] 11/25[渡邊姉]	
主日の予定	教団一斉防災訓練 正午 北区音楽祭 午後(有志にて出演)	教会堂 北区文化会館
夕拝 午後7:30	司会：近 伸之牧師 説教	礼拝箇所 『士師記』7章1-25節

報告

1. 礼拝の感謝  
聖餐礼拝の恵みを感謝します。一人ひとりのためにささげられた、イエス・キリストの犠牲をおぼえながら、感謝をもって今月も歩んでいきましょう。礼拝後は、くじを引いてグループ祈禱の時を持ちます。その後、愛餐会、CS教師会、定例役員会などを予定しています。
2. 今週の予定  
明日 午後2:00 新潟福音放送協会の県総会 三条福音キリスト教会  
// 午後7:30 宣教区の役務者会 亀田キリスト教会
3. 個人のこと  
山岸あけみ姉は、ご自宅をリフォームする都合でご長女ひとみさんの住まい(新潟市中央区)へ約二ヶ月間同居されます。山岸姉やご家族の歩みのため、お祈りください。
- 4.

私たちが日々を生きる上で、何を一番大事にするかということ、その一番にしたことにいかに集中していくか、ということは非常に大切になってくると思います。イエス様もこう言われました。「どうしても必要なことはわずかです。いや、一つだけです」(ルカ10・42)

その「一つだけ」を何にするかということが大事なわけですが、それを、私たちの過去、現在、未来における「なくてならぬ一つのこと」として言及している聖書の中からみてゆきますと――。

ヨハネの福音書の中に、主イエスが生まれつきの盲人の目をあけられたという記事があります。この奇跡を知った反キリスト派のパリサイ人たちが、これにいろいろ難くせをつけようとして、この見えるようになった盲人を呼びつけ、そして、その目をあけてくれたというキリストは罪人なのだぞと言ったりしました。その時、この目をあけてもらった人は、こう言ったのです。「あの方が罪人かどうか、私は知りません。ただ一つのことだけ知っています。私は盲目であったのに、今は見えるということです」(ヨハネ9・25)

私たちがクリスチャンとなるための最小限の資格はというならば、キリスト教や聖書についての知識の有無ではなく、「ただ一つ」、「盲目であったのに、今は見える」という、いわ

ば明白な新生体験ということになりましょう。

では、私たちの現在における「ただ一つのこと」は何でしょうか。それはパウロの言う次の言葉に見出すことができましょう。「ただ、この一事に励んでいます。すなわち、うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進み、……目標を目ざして一心に走っているのです」(ピリピ3・13, 14)

私たちはキリストにあって新しく造られ、「古いものは過ぎ去った」のですから、よきにつけ悪しきにつけ、うしろはふり返らず、ただひたむきに高い目標に向けて前進すべきなのです。これが私たちの励むべき「この一事」であると聖書は教えているからです。

さらに、未来において、私たちが忘れてはならない一事とは何でしょう。聖書は、何を忘れても、私たちの未来のことについて、このことについて、この事だけは決して忘れてはならないと、次のように警告しています。「あなたがたはこの一事を忘れてはなりません……主の日は、盗人のようにやって来ます」(Ⅱペテロ3・8, 10)

さばきの日は、いつ訪れるかわかりません。ですから、いつでも主のみ前に立つことができるように日々備えつつ歩むようにと聖書は教えているのです。



半日の陽を大切に吊し柿

甲斐遊糸



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

11/10(土)、11/17(土)「LYRE(リラ)」塚田献さん、宮脇栄子さん



賛美グループ「LYRE」を紹介します。「LYRE」は大学在学中に6名のメンバーによって結成され、卒業後は牧師や宣教師などそれぞれの道を歩む中でアルバム制作、コンサート活動を行ってきました。番組では、東京で行われた結成25周年記念コンサートの様子をお届けするとともに、メンバーの塚田献さんと宮脇栄子さんのお話を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

**「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」**

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

